

図書館だより

2025年1月号
No.029

司書の北川です！

あけましておめでとうございます。新年にちなんで、今回は『百人一首という感情』(最果タヒ 著；911.14/S：2F/日本の作品)という本をご紹介します。百人一首といえば、お正月にするカルタ遊びであり、また国語の授業で学ぶ日本で最も有名な短歌集、といったイメージが一般的でしょうか。この本は「歌だからこそ残っていた、白黒つけられない人々の感情」をテーマに、百人一首が一味違う切り口で語られたエッセイです。筆者の最果タヒさんは現代詩人。「ことば」に対して研ぎ澄まされた感性の持ち主であり、かつ今を生きる筆者が、百人一首を語るとこんな風になるのか…と、静かな衝撃を受けました。古典を新鮮に読みきっかけになる一冊、年の始まりの読書に加えてみてはいかがでしょうか。

今月も図書館に新しい本が入ってきました！
場所は1階の図書館カウンター前です◎

1月の 新着図書

タイトル	著者
逆転ミワ子	藤崎 翔
ベーシックインカムの祈り	井上 真尚
365日間、あふれるほどの「好き」を 教えてくれたのはきみだった	永良 サチ
26文字のラブレター	遊泳 倉
意外な大阪の「駅」のナゾ	米屋 浩二
一日の休息を最高の成果に変える睡眠戦略	角谷 リョウ
あなたを変える行動経済学	大竹 文雄
カラー図解 身のまわりのすごい技術大全	涌井 良幸
平安貴族 嫉妬と寵愛の作法	繁田 新一



大人気の小説や、アニメ化原作シリーズの続きも入ってきました！

大阪に関する本や、理系の読み物など、少しでも気になった手に取ってみてくださいね♪

貸出中の本は予約もできます！
カウンターで気軽に声を掛けてください◎



Happy
New Year!

みなさん、あけましておめでとうございます！
冬休みは楽しくゆっくり過ごせましたか？
素敵な1年になりますように(´▽`*)
今年もよろしくお祈りします◎
新年最初の展示では、「本から新年の抱負を決めて、紙馬を書こう！」というテーマで、名言や格言の本をたくさん集めました！
紙馬はカウンターでもらえます◎
自分にぴったりの言葉を探してみましょ♪

30年
阪神・淡路大震災
1995.1.17

1月10日のココロの学校での蓬萊大介さんのお話はいかがでしたか？
防災のお話もされていたと思います。防災意識は高まりましたか？
ところで、みなさんは阪神・淡路大震災を知っていますか？1995年1月17日に発生しました。今年で30年の月日が経つそうです。兵庫県淡路島北部を震源とし、最大震度7/マグニチュード7.3、「関西では地震は起こらない」多くの人にそんな風にもわっていた地域で起きた、突然の大地震でした。南海トラフ地震の40年以内の発生確率は80%以上と言われています。これから生きていく私たちにできること、一緒に考えてみませんか。

図書館からのお知らせ

学校や家から図書館の資料を検索できるサイト
『OPAC』をぜひ活用してください！
<https://kokusai-h.opac.jp/> ID: OIJS pass: library



今年もたくさん
読書を楽しんでね！

